

「親権に関する陳述書」の記載項目と提出資料

大阪家庭裁判所家事第3部人事訴訟係

※該当する項目を記載・提出してください。お子さんと同居しておらず、記載・提出できない部分は省いてください。

※**陳述書及び資料は、書証**として提出してください（提出済みの資料の再提出は、不要です。）

※相手に知られたくない情報は、陳述書に記載しないでください。資料にある場合は、**マスキング**等の工夫をしてください。

陳述書の記載項目	提出資料
<p>1 主張</p> <p>(1) あなたが親権者として適格と考える理由及び事情</p> <p>(2) 相手が親権者となることに対する意見及び理由</p>	
<p>2 お子さんの状況</p> <p>(1) 生活歴（出生から現在までの居住地、同居家族、入園・入学、転校、その他重要な出来事）</p> <p>(2) 発育の状況</p> <ul style="list-style-type: none"> ・身体的発達の状況、健康状態（優れている点、疾患等特別な配慮の要否と内容） ・知的、精神的発達の状況（優れている点、障がい等特別な配慮の要否と内容） <p>(3) 性格、個性（お子さんの性格、特徴、得意なこと・苦手なこと）</p> <p>(4) 生活の状況</p> <ul style="list-style-type: none"> ・一日の生活スケジュール（平日・休日）※表やグラフにして添付可 ・保育所や学校での状況（名称、所在地、出席状況、学業成績、学校等への適応状況） ・課外活動（スポーツや習い事等）の状況 <p>(5) きょうだい関係（別々に生活している場合には、その事情や交流状況）</p> <p>(6) 交友関係</p>	<p>母子手帳（未就学児）、健康の記録（小学生）、（該当の場合）療育手帳等</p> <p>園の連絡帳、学校の通知票</p>
<p>3 あなたの状況</p> <p>(1) 生活歴（学歴、職歴、婚姻・離婚歴、転居歴、その他重要な出来事等）</p> <p>(2) 就労の状況（勤務先、職務内容、勤務時間、休日、残業や出張の頻度、通勤方法・時間）</p> <p>(3) 経済の状況（主な収入と支出、財産（預貯金、不動産等）、負債の有無及びその内容等）</p> <p>(4) 住居の状況（種別（所有又は賃貸）、間取り、近隣の環境）</p> <p>(5) 一日の生活スケジュール（平日・休日）※お子さんと並列して記載可</p> <p>(6) 健康状態（現在の心身の状況、主な病歴、受診歴、回復の見通し）</p> <p>(7) 性格、個性（あなたの性格、特徴、養育に関して得意なこと・苦手なこと）</p> <p>(8) 同居者がいる場合にはその状況（氏名、生年月日（年齢）、続柄、職業、健康状態）</p>	<p>源泉徴収票・確定申告書・給与明細等、ローン明細書等</p> <p>間取り図</p> <p>（該当の場合）障がい者手帳等</p>
<p>4 親子の状況</p> <p>(1) これまでの監護状況（衣食住の世話や教育・しつけをどのような分担で行ってきたか）</p> <p>(2) あなたとお子さん及び他方の親とお子さんの関係（お子さんへの接し方、お子さんの反応・態度、情緒的な結びつき等）</p> <p>(3) お子さんに対する配慮の実情（父母の紛争の経緯や別居についてのお子さんへの説明内容、お子さん自身の認識の程度、お子さんを安心させるために実行した具体的な行動）</p> <p>(4) 別居親とお子さんとの交流状況（交流がない場合にはその事情）</p>	
<p>5 監護補助者の状況</p> <p>(1) 生活状況（氏名、生年月日（年齢）、続柄、住所、職業、健康状態）</p> <p>(2) 監護補助の状況（現在の具体的な補助内容、予定している監護補助の態勢）</p> <p>(3) 監護補助者とお子さんの関係（これまでの交流状況、情緒的な結びつき等）</p>	
<p>6 今後の方針</p> <p>(1) お子さんの養育に対する考え（今後のお子さんの養育に何が必要と考えているか、それを踏まえて、養育上で大切にしている（したい）こと、配慮している（したい）こと等）</p> <p>(2) 具体的な監護方針（同居親は現状変更の有無、別居親は居所、同居家族等の態勢を含む）</p> <p>(3) 親権者とならない親とお子さんとの交流に対する考え</p>	
<p>7 特記事項</p> <p>(1) 専門家（児童相談所、医師、カウンセラー等）の支援・関与の有無とその状況</p> <p>(2) その他、お子さんの監護・養育に関して、参考となる事項</p>	

※記載した提出資料は、代表的なものです。事案によって、これ以外の資料提出が必要となる場合があります。